

令和4年10月13日

国公立大学長・総長
国公立大学医学部長 殿
各関係機関長

日本医科大学
学長 弦間昭彦
[公印省略]

日本医科大学 基礎科学（英語）教授候補者の推薦について（依頼）

謹啓 時下益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。

さて、日本医科大学基礎科学（英語）崎村 耕二 教授は、令和5年3月末日をもって定年退職となります。

後任教授につきましては、公募によって選考いたしたく、貴学、貴学部、貴施設または国外も含め、関係方面に適任の方がおられましたら、下記によりご推薦いただきたくお願いいたします。

日本語能力があれば、母国語を英語とするか否かは問いません。また、専門的な医学知識は必要ありませんが、基礎科学としての英語のみならず、広く医学英語に対する高い教育意識のある方を望みます。

本学は医学教育のグローバル化を目指し、国際交流にも力を入れています。毎年、多くの医学生を海外の研究機関や大学病院に留学させるとともに、世界中から外国人留学生を受け入れています。このような国際交流活動にも積極的に取り組んでいただけることを希望します。

なお、本学においては、任期制（任期5年：再任可）を導入しておりますことを、予めご承知おきください。

謹 白

記

提出書類等 別紙のとおり

発 令 日 令和5年4月1日（予定）

以 上

提出書類等

※1 下記の(1)～(9)全てをPDFファイルにし、CDに入れて提出。

※2 下記の(1)～(9)のPDFファイルを作成する基にした原本(別刷を含む)を、各1部提出。なお、原稿は全て片面印刷をお願いします。

※年月日はすべて西暦で記載のこと。

(1) 推薦書・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ (別紙様式1-1～2)

※ 推薦者については、本学の大学院教授、他大学の学長、医学研究科長若しくは医学部長又はその他の機関の長になります。

(2) 履歴書・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ (別紙様式2-1～2)

※ 上記(1)(2)の様式は、それぞれの枠には拘らず、記入範囲は応募者の判断にて作成し、西暦で記載すること。

(3) 科学研究費、その他の助成金の受領状況、特許等知的財産の取得・申請状況を説明するリスト・・・・・・・・・・・・・・・・ (A4版, 様式自由)

※ 「科学研究費等の記載に関する注意」を参照のこと。

(4) 業績目録・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ (A4版, 様式自由)

※ 「業績目録の記載に関する注意」を参照のこと。

(5) 「教育」に関する実績と抱負・・・・・・・・ (別紙様式3-1～2)

(6) 「研究」に関する実績と抱負・・・・・・・・ (別紙様式4-1～2)

(7) 「分野(教室)運営」に関する抱負・・・・・・・・ (別紙様式5)

(8) 社会貢献について・・・・・・・・・・・・・・・・ (別紙様式6)

(9) 別刷・・・・・・・・論文のうち特に代表的なものの別刷5編(コピー可)。

※ 原則として、提出書類の返却はいたしません。

※採用時には、健康診断書(胸部X-Pを含む)を提出願います。

※様式につきましては、本学ホームページトップからダウンロード可能です。

※提出期限 : 令和4年12月1日(木) 午後5時まで(必着)

※提出先 〒113-8602 東京都文京区千駄木1-1-5
日本医科大学事務局 学事部庶務課 庶務課長 内山 聡二
TEL 03-5814-6739 (直通)
FAX 03-3822-8575 E-mail : uchiyama-s@nms.ac.jp

(様式1-1)

年 月 日

日本医科大学
学長 弦間昭彦 殿

推薦者の所属 _____

推薦者の職名 _____

氏 名 _____ 印

推 薦 書

候補者の所属 _____

現 職 名 _____

氏 名 _____

(推薦理由)

(様式2-1)

写真貼付

(裏に氏名記入)

3ヶ月以内に撮影した
正面上半身無帽の写真

縦4cm×横3cm

履 歴 書

ふりがな 氏 名		男女	生年月日 (西暦)	年 月 日 (歳)
本籍地				
現住所	〒		TEL	E-mail
学 歴 (高校入 学以降)	年 月	高等学校 入学		
	年 月	高等学校 卒業		
	年 月	大学 学部 入学		
	年 月	大学 学部 卒業		
	年 月	大学大学院 研究科 入学		
	年 月	大学大学院 研究科 修了		
医師免許 取得	年 月 日	(第 回医師国家試験合格)		
	年 月 日	医師免許医籍登録番号 (号)		
学 位	年 月 日	学位を授与される 医学博士 (大学)		
	年 月 日	学修士・ 学博士 (大学)		
職 歴 および 研究歴				

(様式2-2)

職歴 および 研究歴	
現在の所属 学会名	
学会役員 英語に関する 資格 等	
賞罰	

上記のとおり相違ありません。

年 月 日

署名

印

科学研究費等の記載に関する注意

※下記を参考に、書類を作成願います。

※これまでに受けた研究費等

これまでに受けた研究費（科研費、所属研究機関より措置された研究費、府省・地方公共団体・研究助成法人・民間企業等からの研究費等。なお、現在受けている研究費も含む。）のうち、科研費とそれ以外の研究費に分けて、次の点に留意し記述してください。

①それぞれの研究費毎に、研究種目名（科研費以外の研究費については資金制度名）、期間（年度）、研究課題名、研究代表者又は研究分担者の別、研究経費（直接経費）を記入してください。

②科研費とそれ以外の研究費は線を引いて区別して記述してください。

※記載例

■〇〇〇〇省××××研究費助成事業 等

1. 〇〇〇〇～××××年度 研究種目又は研究課題名 等

研究代表者：〇〇 〇〇

研究分担者：×× ××

直接経費総額： 万円

2. 〇〇〇〇～××××年度 研究種目又は研究課題名 等

研究代表者：〇〇 〇〇

研究分担者：×× ××、△△ △△

直接経費総額： 万円

■民間助成金 等

1. 〇〇〇〇年度 ××財団 研究助成金

研究代表者：〇〇 〇〇

研究分担者：×× ××、△△ △△

研究費総額： 万円

2. 〇〇〇〇年度 ××財団 研究助成金

研究代表者：〇〇 〇〇

研究分担者：×× ××、△△ △△

研究費総額： 万円

業績目録の記載に関する注意

論文、著書、学会発表に区分し、それぞれ新しいものより年代順（西暦で表示）に番号を付け記載し、本人の氏名にはアンダーラインを付すこと。

① 論文は次のように区分する。

(注) 別刷を提出するものには番号を○で囲むこと。

(イ) 欧文原著 (ロ) 欧文症例報告 (ハ) 欧文総説

(ニ) 和文原著 (ホ) 和文症例報告 (ヘ) 和文総説

② 著書は単著、共著、分担執筆の別に区分する。

③ 学会発表は、国内外に区別し、特別講演、シンポジウム、一般演題（代表的なもののみ）等に区分する。

【記載様式】

① 論文：論文の全著者名、発行年、題名、雑誌名、巻、初頁—最終頁を記載する。なお、著者名欄には、著者の氏名を掲載順に従って全て記載すること。

(例) Julius M, Simpson E, Herzenberg L. (1973) A rapid method for the isolation of functional thymus-derived lymphocytes. Eur. J. Immunol. 3:645-649.

② 著書：著者名、発行年、題名、著書名（分担執筆の場合は編者名）、版、初頁—最終頁、出版社名、（出版社所在地）を記入する。

(例) Pink JRL, Lassila O, Vainio O. (1987) B-lymphocytes and their self-renewal. In Avian Immunology. Toivanen A, Toivanen P, eds. CRC Press Inc.(Boca Raton, FL). 65-78.

③ 学会発表：発表者名（5名までの場合は全員の氏名を記載する。5名を超える場合は、筆頭発表者のみの名前を記載した後、申請者が全発表者の何番目に相当するかを示すこと。）また、演題名、学会名（場所）、発表年月を記入すること。

(例) Takaku S, *et al.* (6th out of 6): Induction and analysis of cytotoxic T lymphocytes against hepatitis C virus (HCV) structural antigens using HCV transgenic mice with Cre/Lox-P switching expression system. 11th International Congress of Immunology (Stockholm, Sweden). July, 2001.

※ ① ワープロ又はタイプ印刷とすること。

② 印刷中の業績については、印刷中と明記し掲載証明書を添付すること。

(様式3-1)

「教育」に関する実績と抱負

(1) 教育歴 (①学外での英語教育の実績、②英語入試問題作成の経験、等を含む。)

○担任・副担任の経験 [] 回

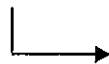
※参考資料として、シラバス等教育実績の分かるものがありましたら、添付ください (最近3年間程度)。

(2) 教育の実績

1年間に担当している実習・講義等の時間の合計 (最近3年間の平均)

- ・実習 () 時間
- ・講義 () 時間
- ・学会指導 () 回
- ・論文指導 () 回
- ・その他 () 時間

内容



(3) 教育関連の研修会・ワークショップ等への参加状況 (最近3年間)

名 称	場 所	日 時
-----	-----	-----

・
・
・

(様式4-1)

「研究」に関する実績と抱負

(様式5)

「教室運営」に関する抱負

(様式6)

社会貢献について

1. 公的機関に関連した活動 (厚生労働省、文部科学省等)

2. その他